

# 12 50以上の多彩なコンテンツを楽しくわかりやすく発信 JSTバーチャル科学館



## 事業の概要

**科**学は私たちの生活を支え、ワクワクする夢と驚きを与えてくれる。このことを多くの人に知ってもらいたいと考え、JSTがオンラインでサービスしているのが、「JSTバーチャル科学館」。サービス開始から10年以上の歴史を持ち、利用者から好評を得ている。

50以上の多彩なコンテンツを用意して、一見難しそうなる科学を、わかりやすく、そして何よりも楽しく紹介していて、子どもから大人まで十分楽しめる。

楽しくわかりやすいだけではない。

## ●トップページ



JSTバーチャル科学館は「国際連合情報社会世界サミット大賞」(2005年)を受賞したほか、コンテンツでは「コミュニケーション・アワード2010(アメリカ)サイエンス部門銀賞」などを受賞した「マインド・ラボ」をはじめとして、国内外の科学やメディアに関する各種賞を受賞するなど、内容的にも高い評価を得ている。

下記のアドレスにアクセスして、肩の力を抜いて気楽に科学のおもしろさに触れていただきたい。

<http://jvsc.jst.go.jp/>

## コンテンツ例

### インフルエンザウイルス ミステリー

現在、世界的な規模で新型出現への警戒が続いている「インフルエンザウイルス」。

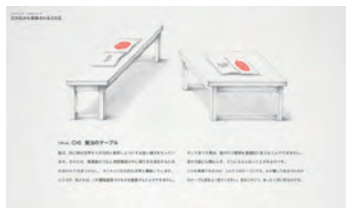
このコンテンツでは、さまざまな情報が飛び交い、漠然とした怖さがつきまとうインフルエンザについて、正しい知識をもとに、その真相に迫る。新型出現の原因や、インフルエンザウイルスの構造、出現のメカニズム、予防の仕組みのわかりやすい解説や、インフルエンザウイルス研究の現場をレポートして、インフルエンザウイルスと地球環境の密接な関係にも迫っている。



### マインド・ラボ

このコンテンツは、遠近法の不思議を探る「2次元から構築される3次元」など4つのセッションで構成。不思議な知覚現象やさまざまな錯視図形を体感しながら、人間の意識的経験が、自分では気づかない巧妙な脳のカラクリにつくりだされていることを探っていく。登場以来多数のアクセス数を誇る人気コンテンツ。

先述の「コミュニケーション・アワード2010(アメリカ)サイエンス部門銀賞」のほか「第50回科学技術映像祭マルチメディア部門文部科学大臣賞」など国内外の5つの賞を受賞した作品。



### 惑星の旅

バイオニア10号など、多くの惑星探査機がとらえた200点以上の貴重な写真を映像化し、ナレーターによる解説で、太陽系の驚くべき世界を案内してくれる、全コンテンツ内でも1,2位を争うアクセス数の大人気コンテンツ。

臨場感あふれる映像で、視聴者をはるか遠い太陽系の惑星にたどり着いた気持ちにさせてくれる。

「平成17年度文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門審査委員会推薦作品」「第48回科学技術映像祭マルチメディア特別部門審査委員長特別賞」受賞作品。



TEXT：大宮耕一